

宮城県初！ドローンプログラミング教室

「お寺でプログラミング」

石巻市門脇町の西光寺で9月5日に体験会開催！

DRONE'S 創刊号

発行元
月刊DRONE'S編集部
令和3年8月12日発行
発行責任者
株式会社NOI+MEDIA

文部科学省の学習指導要領改訂により、2020年からプログラミングが教育現場の必須科目となった。とはいえ学校側でも「この授業でこれをする」という具体的な方針が決められないのが実情らしい。何か具体的な解決策はないものだろうか。

文部科学省の学習指導要領改訂により、2020年からプログラミングが教育現場の必須科目となった。とはいえ基本「自由実施」という国から丸投げされた状態のため、学校側でも「この授業でこれをする」という統一した方針が決められないのが実情らしい。これでは授業を受ける子供たちの親が困惑してしまうのも無理はあるまい。この状況を踏まえ、今回、ドローンパイロットの資格を持つドローンズ（株式会社ノイメディア）が新企画を打ち立てた。「子供にも大人にも分かりやすいプログラミング教室」の実施である。兎角敬遠されがちな分野だが、先ずはリアルな実物に触れてもらおうと体験会（参加料千円）が9月5日（日）に西光寺（石巻市門脇町2丁目5-7）で開催される。ドローンとプログラミングは大概セットで扱われる。その実例としては先日閉幕した東京オリピックの開会式に披露された、約1800機のドローンによる優美なプログラムの光景が記憶に新しいだろう。

今回の教室では、小型のドローン（Ryze Tech「TELOEDU」と一緒にScratch（スクラッチ）というアメリカのマサチューセッツ工科大学が子供向けに開発したプ

ログラミングツールを使用し、文科省の言うところの「論理的思考力」を身に付けられる環境を作っていく。このScratch（スクラッチ）は、子供たちが簡単に楽しく学習できることを何よりも優先させて開発されており、カラフルなブロックを繋いでいくだけで、件の難解そうなプログラミングが出来てしまいうらしい。対象年齢は小学4年生から中学3年生までだが「そもそもプログラミングって何？」という大人にとっても分かりやすく、大きな関心が寄せられている。加えてD社のドローン操縦スペシャリスト伊藤智史（いとら・さとし）氏が監修というのも魅力だ。

参加者は事前に指定の小型ドローンの機体とタブレットを用意する必要はあるが、持っていないでも「気軽に相談してほしい」とのこと。どんなものにも初心者用の入口がある。どの入口を選ぶかは本人次第だが、コロナ禍でオンライン化が急激に進み、オンラインピックイヤーでもあった本年、この教室は話題を集めたドローンとプログラミングを身近に感じやすい機会かもしれない。「東京オリピックのよう」に自由にドローンをプログラミングしてみた「も、決して夢ではない時代になっているのだ」ライター 大林紅子

DRONE'S Project vol. 1

「お寺でプログラミング」@西光寺 体験会



開催日：2021年9月5日(日)
時間：①10時／②13時30分
※所要時間：2時間程度
参加料：1名につき1,000円
※①②各4名まで
対象：小学校4年生
～中学校3年生

開催場所：石巻市門脇町2丁目5-7 あり
参加申込・問合せ：DRONE'S

(株式会社NOI+MEDIA)

✉ noi.media00884@gmail.com

